

場所	分類
原子炉建屋内	RB
タービン建屋内	TB
R ZONE	R
Y ZONE	Y
G ZONE	G
その他( )	Z

TB 3

- 1 時間
- 2 距離
- 3 遮へい
- 4 線源の除去
- 5 遠隔、リモート化
- 6 汚染拡大防止
- 7 その他

## 被ばく低減対策好事例集

番号 29-05-02

内 容	ヒータドレン配管他の遮へい		
作業部位	1号機タービン建屋 地下1階ヒータ室		
概 略	復水器に接続されているヒータドレン配管が線源となっているため、同配管他を遮へいした。		
評価 (定性 定量化)	効果	対策前	対策後
		被ばく線量(mSv)	--
		人工数(人日)	--

### 事例詳細

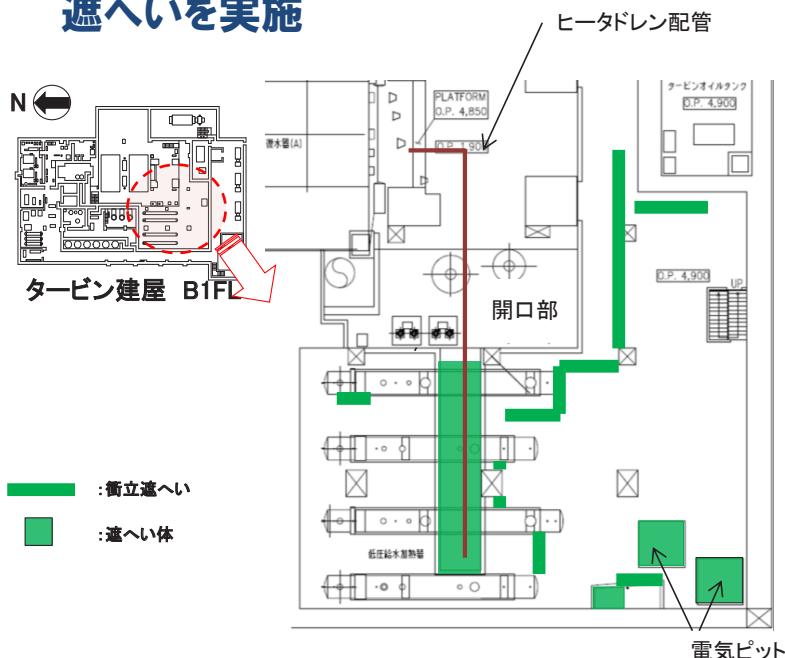
対策前 ヒータドレン配管が線源となっており、その近傍での作業は被ばくが増加する可能性があった。

対策内容 同配管他を鉛マット等で遮へいすることにより被ばく低減を図った。

## ■地下階ユニット設置エリアの線量低減

### ヒータドレン配管他遮へい

#### ヒータドレン配管・電気ピット、開口部への遮へいを実施



図の遮へいは複数社による設置分を含む